



小学校英語活動年間指導計画（試案）の作成 —発達段階に応じた題材や活動等の系統づけを通して—

糸満市立光洋小学校教諭 仲村 佐代子

1 研究のテーマについて

小学校英語活動の必修化に向けて、各学校において年間指導計画や指導案の作成、教材・教具の開発等、条件整備が求められている。小学校における英語活動は「総合的な学習の時間」を活用して、それぞれの学校の創意工夫のもと英語活動が進められているが、指導時数や内容の系統性など検討すべき点は多い。そこで、本研究は、確保できる授業時数や児童の発達段階に応じた題材、活動など様々な条件を考えながら年間指導計画の試案を作成した。題材一覧表と月毎の単元計画表をまとめた「Exciting English Lessons」を管内小・中学校へ提供することで学校の先生方が英語活動に取り組みやすい環境を作りたい。

2 研究の特徴

単元計画表

月毎の単元計画表を見ると、活動の流れや使用する言語材料、必要な教材が分かるように構成されており、手に取った先生方が児童の活動をイメージしやすい作りになっている。

活動のねらい

色をぬる作業しながら、身近な色の言い方に慣らし

3学年 6月 色

ちょうに色をぬろう

言語材料の柔軟性

学年	単元名	テーマ
3年	6月	ちょうに色をぬろう
4年	11月	シャックラーランタンを作ろう
5年	4月	クリスマスカードを作ろう
6年	6月	おめかしする
6年	6月	動物クイズをしよう

言語材料

主な単語・表現
What color / Is this / Is it / red / green / blue / yellow / pink / white / black / gray / purple / brown / orange

使用教材及び活動のイメージ

使用教材



教材

書名: A Beautiful Butterfly
著者: 平本 節子
発行所: 株式会社アフリコット

	活動のねらい		配当時数
	第1時	第2時	
ウオーミングアップ	<ul style="list-style-type: none"> ●あいさつをする。 ALT: Boys, stand up. Good morning. Boys: Good morning. - excuse. ALT: How are you? Boys: I'm fine, thank you. And you? ALT: I'm fine, thank you. (女子にも同じように質問する。) ♪What time is it, Mr. Wolf を歌う。 (Goki English vol.2 48) 	<ul style="list-style-type: none"> ●あいさつをする。 ALT: Good morning, class. St: Good morning. - excuse. ALT: Girls, stand up. What is the weather like today? Girls: It's - (男子にも同じように質問する。) ●色カードを使って、色の言い方を練習する。 ALT: What color is this? St: It's - 	15分
メイン活動	<ul style="list-style-type: none"> ●教師のデモンストレーションを見る。 ・水のたまりのグラスを用意する。それぞれのグラスに色の違う色の水をたかす。 HRT: Look at this. Blue, Red. 3つのグラスに3つの色をたかす。 HRT: Look! It's purple. ●色の言い方を知る。 ・ALTが Red, Blue, と色いぶら色カードを順番に持っていく。 ・児童に打ち鳴らしたり、ALTが持った色をよびあげる。 ♪Rainbow を聞く。 ①: 色いぶら色カードを順番に持っていく。 ②: Rainbow を歌う。 ③: 色いぶら色カードを順番に持っていく。 ④: Rainbow を歌う。 ⑤: 色いぶら色カードを順番に持っていく。 ⑥: Rainbow を歌う。 ●マッチカラーゲームをする。 ・ALTが持った色の物をぬる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●色の塗りゲームをする。 ・グラス全体を2つに分け、それぞれのグループに ALT と ALT が入る。 ・先生が児童に、色いぶら色カードでいう。 ・消された児童は、その色からぬられるものを日本製でいう。 T: Yellow. St: パナソニック。 ・消ったことが幸運と間違えられるものだから、全員で O.K. といふ。 ●「A Beautiful Butterfly」の話を聞く。 ・あらかじめ登場人物の紹介をしておく。 ●ALT の電話を聞きながら、紙のワークシートに書く。 ALT: Hello - 	15分
ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> ●今日学習したことを確認する。 ●終わりのあいさつをする。 ALT: That's all for today. Good-bye. See you. St: Good-bye. See you. ♪Good-bye を歌う。 (松澤マニッシュ研究所「See, and Chanters」82) 	<ul style="list-style-type: none"> ●今日学習したことを確認する。 ●終わりのあいさつをする。 ALT: That's all for today. Good-bye. See you. St: Good-bye. See you. ♪Good-bye を歌う。 (松澤マニッシュ研究所「See, and Chanters」82) 	15分

活動内容

3 結論

年間指導計画作成を進める上で、どのような手順で作成するのが最初の壁だった。島尻管内で行われている英語活動の実態を調査し、児童の発達段階を考えながら、題材や活動、言語材料を系統的に配列して作成した。学校の先生方が使いやすい指導計画を意識して作成しており、各学校の年間指導計画と併せて参考にさせていただければ幸いです。

小学校英語活動年間指導計画（試案）の作成 －発達段階に応じた題材や活動等の系統づけを通して－

糸満市立光洋小学校教諭 仲村佐代子

I テーマ設定の理由

国の動向	2008年1月、中央教育審議会は小学校における外国語活動について「総合的な学習の時間とは別に高学年において一定の授業時数（年間35単位時間、週1コマ相当）の確保」を明確にした。文部科学省は、小学校英語活動等国際理解活動推進プランとして、どの学校でも使えるように統一的な補助教材「英語ノート」を作成し、高学年児童全員に配布するとしている。これまで各学校において英語活動の取り組みに差が見られたが、国が一定の方向性を示すことになった。
課題① 活動内容の 共有化	これまで、小学校における英語活動は「総合的な学習の時間」を活用して行われており、その活動内容については、それぞれの学校の創意工夫に任されてきた。南城市や南風原町においては、教育委員会が作成した共通の年間指導計画をもとに英語活動が行われている。しかし、他の市町村においては、学校に年間指導計画作成が任されており、学校によって活動内容が違うという不均等が懸念される。中学校英語学習への円滑な接続の観点から、活動内容を共有化した方が望ましいと思われる。
課題② 時数の標準 化	ほかに、大城（2007年、前期研究員）の調査から、島尻管内における英語活動の年間指導時数が学校によってばらつきがあることが分かっている。管内1校あたりの年間指導時数は平均21時間であるが、最低時数学校が5時間なのに対して、最高時数学校は36時間と学校間に差が見られた。必修化の動きへ連動する必要があることから、指導時数を一定の水準にそろえた方が望ましいと考える。
年計作成の 必要性	そこで、本研究では各学校の年間指導計画を収集し、島尻管内でどのような英語活動が取り込まれているか傾向を分析するとともに課題を明らかにする。そして、確保できる授業時数や児童の発達段階に応じた題材、活動など様々な条件を考えながら島尻管内の実態を踏まえた年間指導計画の試案を作成する。最終的には、年間指導計画とそれに基づいた月毎の単元計画を小冊子「Exciting English Lessons」にまとめ、管内小・中学校に資料提供したい。各学校へ資料を提供することによって、英語活動を進める上で先生方の一助となれば幸いである。

II 目的と計画

1 目的

英語活動の必修化を見据え、指定研究の方針と年次計画に基づいて、小学校英語活動の年間指導計画（試案）を作成し、小冊子にまとめたものを管内小・中学校に配布する。

2 研究計画

- ① 小学校英語活動の目標と内容
- ② 島尻管内の小学校英語活動年間指導計画の分析
- ③ 年間指導計画作成に向けての基本的な考え方
- ④ 小学校英語活動年間指導計画（試案）の作成
- ⑤ 管内小・中学校への資料配布

Ⅲ 研究内容

1 小学校英語活動の目標と内容

(1) 現行の学習指導要領における英語活動

現行の学習指導要領において、小学校英語活動は「総合的な学習の時間」における国際理解の一環として行われている。そのねらいは、文部科学省「小学校英語活動実践の手引き」の中で、次のように述べられている。

- 異文化への興味・関心を高める。
- 英語に対する興味・関心を高める。
- コミュニケーション能力を育てる。

小学校における英語活動のねらいは、言語習得を主な目的とするのではなく、興味・関心や意欲の育成が重要とされている。児童の活動意欲を高め、楽しさの中に英語に慣れ親しむことができるように、活動を行うに当たっては、子どもの日常生活に身近な英語を扱い、音声を中心とした活動を行うことが大切である。

(2) 新学習指導要領における英語活動

今後、小学校における外国語活動については、「総合的な学習の時間」とは別に高学年で週1コマ程度を必修として行われることになる。中央教育審議会は、英語が国際的な共通語としての汎用性が高いことから、小学校における外国語活動は英語を原則とするとした。新学習指導要領に基づく英語活動の目標について、文部科学省は「小学校学習指導要領案」の中で以下のように述べている(2008年2月)。

- 言語や文化について体験的に理解を深める。
- 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。
- 英語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。

上記の内容を見る限り、必修化された場合の英語活動と、これまで「総合的な学習の時間」において実施してきた英語活動が、それほど異なるわけではないと捉えることができる。特に小学校では、英語や異文化に触れることによって英語を学ぶことへの動機付けを目的としており、中・高等学校においてコミュニケーション能力を育成するための素地を育成することが重要と考えられている。

(3) 内容について

表1は、中央教育審議会が示した英語活動に関する指導内容(一部)のイメージである(2007年8月)。

表1 小学校における英語活動に関する指導内容(一部)のイメージ(試案)

	テーマ	扱う題材	扱う表現例
1	世界の「こんにちは」	世界の様々な挨拶	Hello. Guten Tag. Bon jour.
2	自分を知ってもらおう	自己紹介の仕方	My name is~. I like apples.
3	身近なものを説明してみよう	いろいろなものの名前	What's this? It's an eraser.
4	何時に起きるの?	自分たちの生活と世界の子どもの生活	What time do you get up?
5	一緒に遊んでみよう	世界の数遊び	How many?
6	着てみたい服を伝えよう	日本と世界の服装	I like red.
7	ジェスチャーを知ろう	様々なジェスチャー	I'm happy.
8	何が食べたいの?	日本と世界の食べ物	What would you like?
9	どのように行くの?	道案内の仕方	Where is the flower shop? Turn right.
10	将来、何になりたいの?	世界の子どもの夢	I want to be a cook.

人格形成面でもまだ柔軟な小学生の時期に、英語を通して外国人や外国の文化と接することは、異文化交流での心理的な抵抗感を少なくし、将来さまざまな人々と交流して相互に理解し協調していける基本的姿勢を育成するのに役立つと考えられている。併せて、日本語や日本の文化についても理解を深めることが、国際感覚を備えた日本人としてのアイデンティティを育成すると考えられている。

2 島尻管内の小学校英語活動年間指導計画の分析

島尻管内でどのような英語活動が行われているのか各小学校の年間指導計画を収集し、傾向を分析するとともに課題を明らかにすることにより、年間指導計画を作成する上での参考資料とする。

(1) 分析結果

① 年間指導計画の作成状況

島尻管内全小学校 42 校のうち、英語活動の年間指導計画を作成した学校は 36 校、作成中あるいは作成していない学校は 6 校であった。

島尻管内全小学校 42 校のうち、年間指導計画を作成した学校は 36 校、作成中あるいは作成していない学校は 6 校であった(図 1)。

年間指導計画を作成した 36 校のうち、題材一覧表のみを作成した学校は 8 校、指導計画表あるいは指導案のみ作成した学校は 27 校、両方作成した学校は 1 校であった。

作成していない 6 校の中には、学校独自の年間指導計画はないが、他校や県資料などを参考に実施している学校があった。

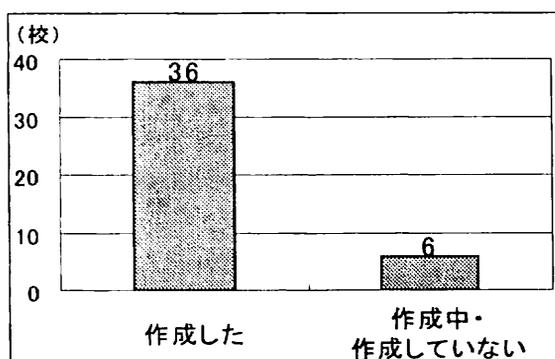


図 1 年間指導計画の作成状況 (42 校)

② 英語活動の全体目標と学年目標の作成状況

約半数の学校が、英語活動に関する全体目標と学年目標を作成していた。

島尻管内全小学校 42 校のうち、英語活動に関する全体目標を作成した学校は 20 校、作成していない学校は 22 校であった(図 2)。全体目標は、「総合的な学習」あるいは「国際理解教育」の中に位置づけられていた。

英語活動に関する学年目標を作成した学校は 24 校、作成していない学校は 18 校であった(図 2)。学年の捉え方としては、目標を低・中・高と 2 学年まとめて示した学校と学年ごとに示した学校があった。

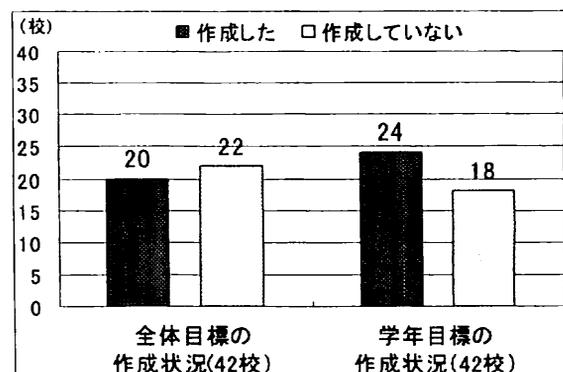


図 2 全体・学年目標の作成状況 (42 校)

③ 取り組まれている題材

全ての学校において、児童にとって身近な題材をもとにした英語活動を行っていた。しかしながら、取り組んでいる題材にはかたよりが見られた。

図 3 は、英語活動の題材と取り組んでいる学校数をまとめたものである。

35 校全ての学校が、自己紹介や数字といった「児童にとって身近な題材」をもとに、英語活動を行っていた。また、半数以上の学校が「国際理解や異文化理解に関する題材」や「季節に関連する題材」といった文化理解に取り組んでいた。ほかにも、時計の読み方や生き物の足の数を数

える活動など、他教科と関連させながら取り組んでいる題材もあった。

しかしながら、「地域の特性」や「学校行事」に関連させて取り組んでいる学校は少なく、取り組まれている題材にはかたよりが見られた。

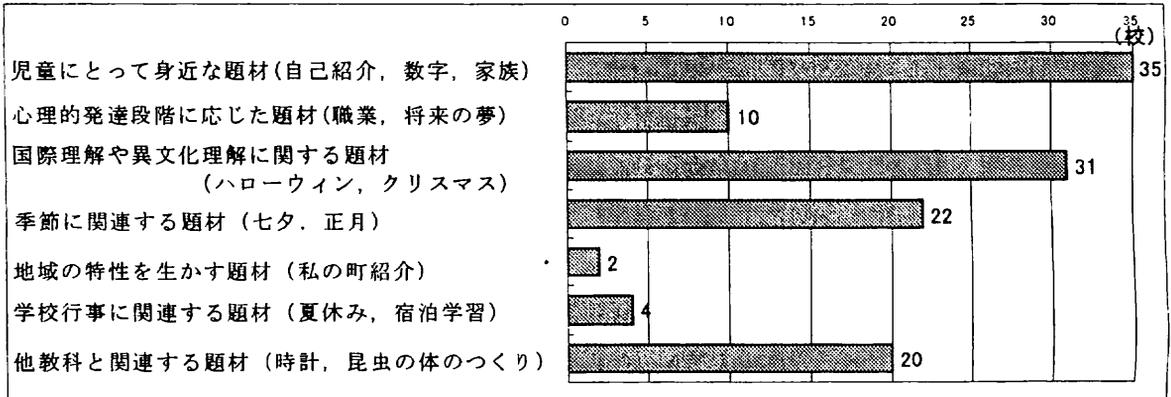


図3 英語活動の題材と取り組んでいる学校数 (35校)

④ 言語活動の系統性

トピックによって、学年に応じて単語や表現を変えながら言語活動の系統性を工夫している学校もあれば、学年間に系統性が見られない学校もあった。

英語活動開始のオリエンテーションでよく行われるのが自己紹介である。3年生の段階では、My name is ~.と自分の名前を紹介する活動が多く、学年が上がるにつれて住んでいる所や好きなもの、趣味・特技を紹介するなど、表現の仕方に広がりが見られた(図4-1)。

同じ自己紹介の場面でも、前学年で学んだことを踏まえて既習内容を意識的に取り入れたり新しい内容を取り入れて活動内容に負荷をつけたりしており、系統だった言語活動の一例と言える。

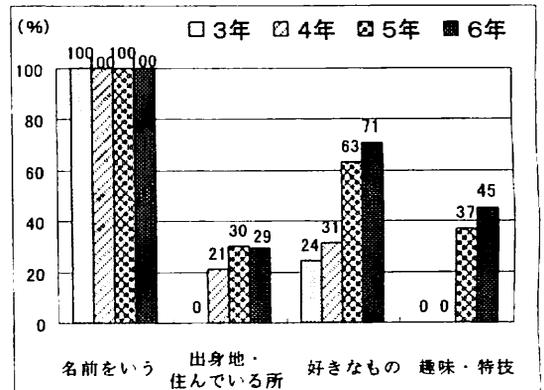


図4-1 「自己紹介」で使用する表現

数については、学年が上がるにつれて使用する数の大きさは大きくなっている。3年生では30まで学んでいる学校が多く、4年生では60まで、高学年では100までとなっている(図4-2)。しかしながら、前学年で学んだ数より次の学年で学ぶ数が小さかったり、段階を踏まずに大きな数に触れたりすると必ずしも学年間で系統性が見られないことが分かった。また、英語活動の開始学年にもよるが、高学年で使用する数が20の学校もあれば、100単位で数を数える学校もあり、学校間においても言語活動の内容に差が見られた(図4-2)。

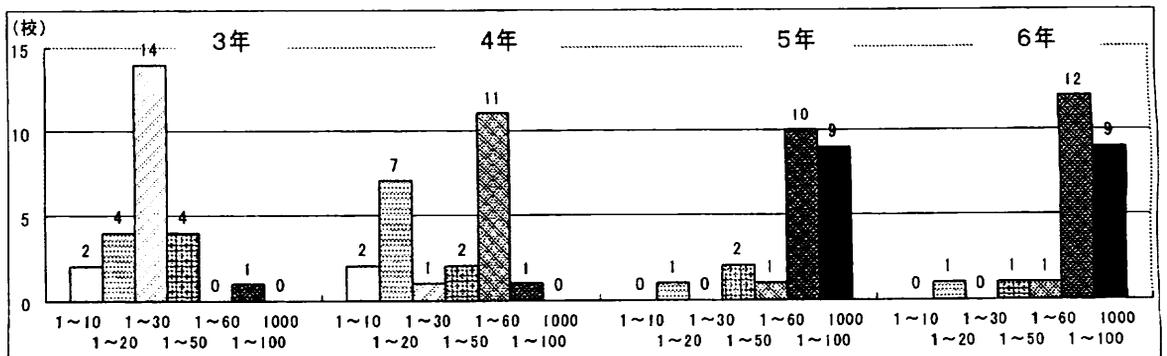


図4- 数字の範囲

(2) 小学校英語活動の年間指導計画作成に向けて

管内小学校の年間指導計画を収集した結果、多くの学校が年間指導計画をもとに英語活動を進めていることが分かった。しかしながら、題材一覧表だけではどのような活動を行い、どのような教材・教具を使ったらよいか分からない。また、指導計画表だけでは学年間の系統性がはっきりしない可能性が出てくる。系統だった指導を行うには、題材一覧表と指導計画表の両方があると効果的である。

また、各学校で英語活動を通してどのような児童を育てたいのか、学校の教育目標や地域・児童の実態等に合わせた学校独自の目標を設定し、実践化を図っていくことが望ましいと思われる。

活動内容については、全ての学校で身近な題材をもとに英語活動を進めていることが分かった。しかしながら、児童の興味・関心に応じて、自分や家族のことから、学校、地域、社会（日本・世界）へと視点を広げるような題材を取り入れることも大切である。また、前学年での活動を踏まえて既習内容を意識的に活動に取り入れたり新しい単語や表現に出合わせたりと系統的に言語材料を配列することは、児童の負担感を軽減し、理解を深めることにつながると考えられる。

年間指導計画を作成する際、「配当時数」「目標」「題材」「活動」「言語材料」「教材・教具」を明確にすることにより、英語活動をより実践しやすくなると思われる。そこで、上記の6つの要素について基本的な考えを次の項から述べていく。

3 年間指導計画作成に向けての基本的な考え方

(1) 配当時数について

大城（2007年、前期研究員）の調査をもとに、島尻管内の英語活動の実態に合わせた指導可能な時数と指導形態を割り出した（図4）。

大城の調査（2007年5月実施）によると、島尻管内1校あたりの年間指導時数は、高学年においては、平均27時間となっている。本研究では、今後の必修化をふまえて年間35時間分の指導計画を作成する。

中学年における年間指導時数は平均22時間となっていることから、本研究では年間22時間分の指導計画を作成する。

中、高学年ともに指導者については、学級担任とALTによるTTを基本とする。

なお、低学年における英語活動の取り扱いについては、研究開発校では現行の教育課程を越えて柔軟に編成することが可能である。しかし、他校においては余剰時間等を活用して5ないし10時間程度取り組んでいることが多い。そのため、「総合的な学習の時間」の一環として行われている中・高学年とそうでない低学年の英語活動の時数及び内容に関連性をもたせることは難しいため、本研究においては低学年の年間指導計画作成は行わないことにした。

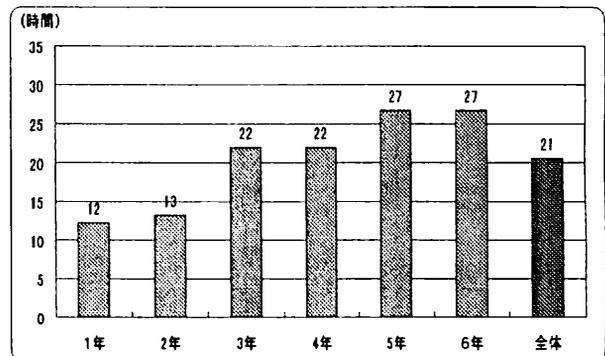


図4 学年ごと年間指導時数（40校）

(2) 本研究で目指す児童像（目標）について

文部科学省「小学校英語活動実践の手引き」によると、小学校における英語活動のねらいは、英語や異文化への興味・関心や意欲の育成とともにコミュニケーション能力の育成を図ることが重要とされている。そこで、本研究では、目指す児童像を「コミュニケーション活動を通して、人との関わり合いを大切にする子」とし、ALTや学級担任、児童同士の関わりを意識しながら言葉や非言語で気持ちや考えを伝え合う英語活動を目標とする。

上記の小学校英語活動で目指す児童像をもとに、各学年の目標を表2に示す。

表2 小学校英語活動の学年目標

学年	目 標
3年	英語の音声に親しむ活動を通して、身近なものを英語で聞いたり言ったりすることに興味・関心をもち、友だちと仲良く活動することができる。
4年	英語の音声に慣れ親しむ活動を通して、身近なものを英語で聞いたり話したりすることに興味・関心をもち、友だちと協力して活動することができる。
5年	日常生活や学校生活にかかわる体験活動を通して、自分の気持ちを伝えたり相手の話を聞いたりしながら友だちのよさに気づくことができる。
6年	国際理解にかかわる体験活動を通して、自分の気持ちを伝えたり相手の話を聞いたりしながら友だちへの理解を深めることができる。

(3) 題材について

活動の題材は、島尻管内の小学校で取り組まれている題材を参考に、「児童にとって身近な題材」を中心に上げていく。また、「地域の特性を生かす題材」や「学校行事に関連する題材」にも触れ、異文化理解と同時に自文化理解にも触れていく。

題材は、月ごとに1つ選び、原則として全学年共通の題材に取り組むことにする。例えば、どの学年でも4月は「自己紹介」をし、5月は「数」を扱う。題材を統一することによって、学年ごとの指導内容の系統性を明らかにできる。

各題材に配分する授業時数は、各月の実施可能時数と照らし合わせ、活動内容に応じて弾力的に決定するものとする。

(4) 活動について

英語活動には、簡単な英語を聞いて体を動かすだけのものから、自己表現活動まで多様にある。歌・チャンツ、ゲーム、スピーチ、絵本の読み聞かせ、ビデオの視聴など、どのような活動をさせるのか、児童の発達段階を考慮して英語活動を展開していく必要がある。

初めて英語活動に触れる第3学年においては、歌やゲームなどを通して英語の音声に親しみ、先生の指示を聞いて体を動かすTPR（動作遊び）や、色をぬったり物を作ったりする作業的な活動、すなわち聞く活動を中心とする。

英語活動2年目の第4学年においては、英語の音声にも慣れ、英語を使って話すことに関心をもちようになることから、先生やALT、クラスの友だちとの関わりを意識したペアワークやグループワークをより多く取り入れる。

高学年は、自己表現が活発となり表現活動を工夫することができるようになることから、実物を提示しながらのショー&テルや役割演技といったパフォーマンスなど英語を使った表現活動を行う。また、新しいことや未知のことへの知的好奇心が高まることから、外国の生活や習慣、文化などを調べて発表させる調べ学習とも関連させる。

活動形態としては、児童の英語への負担感を軽減させるため、英語表現に慣れないうちはクラス全体で行う活動にして、徐々にグループ、ペア、個人で行う活動に移るようにする。はじめから、発話を強制するのではなく、まずは何度も聞かせて音声に慣れさせ、自然な形で発話につなげるようにする。

(5) 言語材料について

言語材料とは、コミュニケーション活動に使う基本的な単語や表現である。赤嶺(2007年、後期研究員)は、管内小学校に勤務するALTとJTE8名にインタビューして、小学校で使用している言語材料を調査している(表3)。それによると、小学校で使用している単語は320語前後であった。それをもとに、児童の発達段階や負担を考えながら言語材料を配列する。

表3 小学校英語活動で使用している言語材料（一部）

題材	使用している単語
色	red, blue, green, yellow, orange, white, black, purple, brown, pink, gray, gold, silver, sky blue
動物	dog, cat, pig, rabbit, fox, bear, cow, elephant, koala, lion, horse, mouse, snake, tiger, turtle, fish, deer, sheep, wolf, kangaroo, panda, giraffe, hippopotamus, crocodile, lizard
野菜	cabbage, carrot, corn, cucumber, eggplant, garlic, green pepper, lettuce, mushroom, onion, pea, potato, sweet potato, pumpkin, radish, leek, spinach, tomato, beans

英語活動開始学年である第3学年や初めてその題材に触れるという段階では、言葉の意味を自然にとらえられるように場面設定を工夫する。歌やゲームなどの活動を通して、楽しみながら身の周りの単語や簡単な表現に触れられるようにする。

第4学年からは、日常場面を意識した具体的な会話表現を設定し、相手に質問したり答えたりする表現や友だちを遊びに誘う表現を取り入れる。

高学年からは「話してみたい」という思いを大切に、これまでに習った英語表現を使って自分の気持ちを話す機会を設ける。また、他の国の言語や文化にも触れたりアルファベットの形に親しんだりするなど知的好奇心を満足させていく。

(6) 教材・教具について

小学校では英語教科書がないので、教科書の代わりをするような教材があると指導が容易である。絵本やCD、ビデオ教材やパソコン教材など、活動に合った適切な教材を単元計画表の中で紹介する。教具は多種多様にあり、カードやポスター、ゲーム、実物などいろいろある。最も活用度の高いものは絵カードであり、目的にあったものを作っておくと便利である。

年間指導計画作成にあたっては、上記の(1)～(6)を基本的な考え方としてふまえた。

4 小学校英語活動の年間指導計画 (試案)

(1) 題材一覧表

	3年	4年
目標	英語の音声に親しむ活動を通して、身近なものを英語で聞いたり言ったりすることに興味・関心をもち、友だちと仲良く活動することができる。	英語の音声に慣れ親しむ活動を通して、身近なものを英語で聞いたり話したりすることに興味・関心をもち、友だちと協力して活動することができる。
4月 あいさつ 自己紹介 家族 友だち	みんな友だち① Hello! What's your name? My name is ~. How are you? I'm fine, thank you. And you? Good-bye. See you. 天気① How is the weather today? It's (sunny / cloudy / rainy).	ごきげんいかが?① Hello! My name is ~. Nice to meet you. How are you? I'm (fine / hungry / tired / cold / hot / happy / great / good / O.K.) 今日は何曜日?① What day is it today? It's (Monday ~ Sunday).
5月 数	今、何時?② 1~12 What time is it? It's (1-12) o'clock.	年はいくつ?② 1~20 How old are you? I'm (1-20) years old. I won. / I lost.
6月 動物・色 洋服	ちょうに色をぬろう② What color (is this)? It's ~. red / green / blue / yellow / pink / white / black / gray / purple / brown / orange Color ~.	動物ものまねをしよう② What's this? It's a ~. dog / cat / bird / mouse / chicken / sheep / cow / pig / tiger / snake / elephant / monkey
7月 食べ物 料理	これ、なあに?② What's this? It's (a) ~. carrot / onion / potato / tomato / apple / banana(s) / orange / grapes	好きな食べ物はなに?② I like ~. apples / bananas / strawberries / pears / cherries / grapes / peaches / mangoes / onions / carrots / green peppers / potatoes / sprouts / cucumbers / tomatoes / mushrooms Do you like ~? Yes, I do. / No, I don't.
9月 動作・遊び スポーツ	体であそぼう② Stand up. / Sit down. Clap ~. / Touch ~. / Raise ~. / Put ~ down. / Wash ~. hand / foot / head / shoulder(s) / knee(s) / toe(s) / eye(s) / ear(s) / mouth / nose / face	ねえ、あそぼ!② Let's play ~. / No, let's play ~. soccer / dodge ball / baseball / tag / jump rope / hide and seek
10月 ハロウィーン 世界のお祭り	ジャックオーランタンを作ろう② Cut ~. / Color ~. / Paste ~. Trick or treat! What are you? I'm a Jack-o'-lantern. Here you are. Thank you very much. You're welcome.	ハロウィーンを楽しもう② Trick or treat! What are you? I'm a ~. witch / wizard / ghost / mummy / bat / vampire / black cat
11月 学校生活	はさみ持ってる?② Do you have (a) ~? book / notebook / pencil / eraser / scissors / glue Yes, I do. / No, I don't.	わたしたちの先生② Mr. / Ms. principal / vice-principal / librarian / school nurse / science teacher / music teacher / English teacher / home room teacher I know. / I don't know.
12月 クリスマス	クリスマスツリーをかざろう② Merry Christmas. What's this? It's (a) ~. Santa Claus / rein deer / candy cane / star / bell / socks / present / Christmas tree / snowman ~, please. Here you are. Thank you. You're welcome. Cut ~. / Color ~. / Paste ~.	クリスマスカードを作ろう② Merry Christmas. ~, please. triangle / rectangle / circle / diamond / star How many? This is for you! Thank you. You're welcome.
1月 お正月 夢	福笑いをしよう② Happy New Year. eye(s) / nose / mouth / ear(s) / eye brow(s) / hair right / left / up / down / stop	正月遊びをしよう② Happy New Year. What's that? It's (a) ~. kite / top / ball / Japanese badminton / cards Let's play (cards / Japanese badminton). Let's spin tops. / Let's fly a kite. / Let's play with a ball.
2月 地域 世界の国	わたしたちの町を案内しよう② What's this? It's a ~. school / park / bank / police station / fire station / hospital / post office / bakery / restaurant Where is the ~? Here. Thank you very much.	道案内をしよう② Where is the ~? school / park / bank / police station / fire station / hospital / post office / bakery / restaurant Go straight. / Turn right. / Turn left.
3月 まとめ 中学に向けて	英語であそぼう② ・歌やゲームを楽しみながら、1年間の復習をする。	英語で遊ぼう② ・歌やゲームを楽しみながら、1年間の復習をする。
総時数	22時間	22時間

※○は時数を表す。

5年	6年
日常生活や学校生活にかかわる体験活動を通して、自分の気持ちを伝えたり相手の話を聞いたりしながら友だちのよさに気づくことができる。	国際理解にかかわる体験活動を通して、自分の気持ちを伝えたり相手の話を聞いたりしながら友だちへの理解を深めることができる。
<p>知ってほしいな、自分のこと②</p> <p>My name is ~. I like (color / food / sport / singer). Nice to meet you.</p> <p>わたしの家族①</p> <p>This is my family. father / mother / brother / sister / grandfather / grandmother</p>	<p>友だちを紹介するよ③</p> <p>This is my friend. He likes (food / sport / etc...). He is (friendly / shy / funny / smart / sporty / kind). Thank you.</p>
<p>わたしの家族①</p> <p>Do you have a ~? Yes, I do. / No, I don't. ロンドンは今、何時?③</p> <p>1~60</p> <p>What time is it in London? It's 11:05.</p>	<p>世界のお金で遊ぼう④</p> <p>~オークション・買い物ゲーム~</p> <p>1~100</p> <p>How much is the ~? It's \$80. I'll take it. / Thank you very much.</p>
<p>その服すてき!④</p> <p>What do you want? I want (a) ~. shirt / blouse / skirt / shorts / pants / shoes / hat / cap It's (nice / cute / cool).</p>	<p>動物クイズをしよう④</p> <p>long-short / big-small / heavy-light / noisy-quiet / fast-slow / cute-scary Is it ~? Yes, it is. / No, it isn't.</p>
<p>夏休み、どこに行く?②</p> <p>spring / summer / fall / winter Where do you go? I go to the ~. sea / river / mountain / pool / zoo / aquarium / movie theater</p>	<p>朝食メニューを考えよう②</p> <p>Which do you like, bread or rice? I like ~. bread · rice / miso soup · vegetable soup / fish · sausage / tea · milk I eat ~ (for breakfast).</p>
<p>すきなスポーツ③</p> <p>I play (tennis / basketball / golf / volleyball / football). I (ski / skate / jog / dance / swim). I do (sumo / judo / kendo / karate). What sport do you like? I like ~.</p>	<p>ミニ運動会をしよう③</p> <p>What do you want to do? I want to ~. Which do you like? I like ~. relay / tug-of-war / three-legged race / dance Let's ~.</p>
<p>コスチュームパフォーマンスをしよう④</p> <p>What treat do you want? I want some (chocolates / cookies / lollipops / candies). How do you say ~ in English?</p>	<p>世界のお祭りから④</p> <p>~エッグハンティングをしよう~</p> <p>Where is the egg? It's (on / in / under) the desk.</p>
<p>英語がすき④</p> <p>Japanese / math / science / social studies / music / art / English / home economics I like ~. Do you like ~? Yes, I do. / No, I don't.</p>	<p>修学旅行の計画を立てよう④</p> <p>Where do you go? I go to ~. How do you go? By (bus / train / plane / car / bicycle / ship / monorail). On foot. Do you have (a) ~? Yes, I do. / No, I don't.</p>
<p>クリスマスプレゼント②</p> <p>What present do you want? I want a ~. This is for you. Thank you. I like it. You're welcome.</p>	<p>クリスマスパーティをしよう②</p> <p>~ポップコーン作り~</p> <p>What's this? It's (a) ~. butter / salt / corn / pan / cover Put the ~. Turn (on / off) the fire. Shake the pan. Wait a minute.</p>
<p>年賀状をかこう③</p> <p>Happy New Year! What is the <i>eto</i> for this year? mouse / cow / tiger / rabbit / dragon / snake / horse / Sheep / monkey / rooster / dog / boar</p>	<p>将来の夢③</p> <p>What do you want to be? I want to be a ~. scientist / doctor / nurse / baker / pianist / dancer / singer / teacher / carpenter</p>
<p>沖縄旅行に行こう④</p> <p>What's that? goya / sponge cucumber / papaya / sugar cane / pineapple / mango whale / squid / seahorse / jellyfish / crab / dolphin / shark / starfish rice brandy / pottery / ware / glass / brown sugar</p>	<p>ワールドツアーの旅④</p> <p>Where are you from? I'm from ~. Japan / China / America / Australia / Mexico / France / Russia / Egypt / India / Thailand Where do you want to go? I want to go to ~. ~ is famous.</p>
<p>インタビューゲームをしよう②</p> <p>・これまでに習った英語表現を使って、インタビューゲームをする。 What (food / subject / etc...) do you like?</p>	<p>おもしろいな、アルファベットの形②</p> <p>・歌やゲームを通して、アルファベットの形に親しむ。 A~Z</p>
35時間	35時間

〈第3学年 言語材料一覧表〉

月	時数	単元名	言語材料
4月	1	「みんな友だち」	Hello! What's your name? My name is ~. How are you? I'm fine, thank you. And you? Good-bye. See you.
	2	「天気」	How is the weather today? It's (sunny / cloudy / rainy).
5月	3	「今、何時？」	1~12 What time is it? It's (1~12) o'clock.
	4		
6月	5	「ちょうに色をぬろう」	What color (is this)? It's ~. red / green / blue / yellow / pink / white / black / gray / purple / brown / orange
	6		
7月	7	「これ、なあに？」	What's this? It's (a) ~. carrot / onion / potato / tomato / apple / banana(s) / orange / grapes
	8		
9月	9	「体であそぼう」	Stand up. / Sit down. Clap ~. / Touch ~. / Raise ~. / Put ~ down. / Wash ~. hand / foot / head / shoulder(s) / knee(s) / toe(s) / eye(s) / ear(s) / mouth / nose / face
	10		
10月	11	「ジャックオーランタンを作ろう」	Cut ~. / Color ~. / Paste ~. Trick or treat! What are you? I'm a Jack-o'-lantern. Here you are. Thank you very much. You're welcome.
	12		
11月	13	「はさみ持ってる？」	Do you have (a) ~? book / notebook / pencil / eraser / scissors / glue Yes, I do. / No, I don't.
	14		
12月	15	「クリスマスツリーをかざろう」	Merry Christmas. What's this? It's (a) ~. Santa Claus / rein deer / candy cane / star / bell / socks / present / Christmas tree / snowman ~, please. Here you are. Thank you. You're welcome. Cut ~. / Color ~. / Paste ~.
	16		
1月	17	「福笑いをしよう」	Happy New Year. eye(s) / nose / mouth / ear(s) / eye brow(s) / hair right / left / up / down / stop
	18		
2月	19	「わたしたちの町を案内しよう」	What's this? It's a ~. school / park / bank / police station / fire station / hospital / post office / bakery / restaurant Where is the ~? Here. Thank you very much.
	20		
3月	21	「英語であそぼう」	・歌やゲームを楽しみながら、1年間の復習を する。
	22		

(2) 単元計画表

3 学年 6 月 色
 ちょうに色をぬろう

言語材料の系統性

学年	テーマ
3 年	6 月 ちょうに色をぬろう
	11 月 ジャックオーランタンを作ろう
4 年	12 月 クリスマスカードを作ろう
5 年	6 月 その服すてき!
6 年	6 月 動物クイズをしよう

主な単語・表現

What color (is this)? It's ~.
 red / green / blue / yellow / pink / white / black / gray
 / purple / brown / orange

使用教材及び活動イメージ

使用教材



書名: A Beautiful Butterfly
 著者: 中本 幹子
 発行所: 株式会社アブリコット

活動のねらい

色をぬる作業をしながら、身近な色の言い方に親しむ。

主な活動内容

	第 1 時	第 2 時
ウォームアップ	<p>●あいさつをする。 ALT: Boys, stand up. Good morning. Boys: Good morning, ~ sensei. ALT: How are you? Boys: I'm fine, thank you. And you? ALT: I'm fine, thank you. (女子にも同じように質問する。) ♪What time is it, Mr Wolf を歌う。 (Genki English vol.2 #8)</p>	<p>●あいさつをする。 ALT: Boys, stand up. Good morning. Girls: Good morning, ~ sensei. ALT: How are you? Girls: I'm fine, thank you. And you? ALT: I'm fine, thank you. (男子にも同じように質問する。) ●色カードを使って、色の言い方を復習する。 ALT: What color (is this)? Ss: It's ~.</p>
メイン活動	<p>●教師のデモンストレーションを見る。 ・色水を作る。 水の入った3つのグラスを用意する。それぞれのグラスに色の違う絵の具をとかす。 HRT: Look at this. Blue. Red. 3つめのグラスに2つの色水をとかす。 HRT: Look! It's purple. ●色の言い方に慣れる。 ・ALT が Red. Blue. と言いながら色カードを黒板にはっていく。 ・児童に折り紙を配り、ALT が言った色を上に掲げる。 ♪Rainbow を聞く。 (松香フォニックス研究所「Songs and Chants」#4) ・「Rainbow」を聞きながら、出た順に折り紙を並べる。 ●タッチカラーゲームをする。 ・ALT が指示した色の物を触る。</p>	<p>●色の連想ゲームをする。 ・クラス全体を2つに分け、それぞれのグループに HRT と ALT が入る。 ・先生が児童に、色のどれかを英語で言う。 ・言われた児童は、その色から連想されるものを日本語で1つ言う。 T: Yellow. S1: パナナ。 ・言ったことが季節と関連のあるものだったら、全員で O.K. と言う。 ●「A Beautiful Butterfly」の話を聞く。 ・あらかじめ登場人物の紹介をしておく。 ●ALT の発話を聞きながら、ワークシートに色をぬる。 ALT: Color ~.</p>
ふりかえり	<p>●今日学習したことを確認する。 ●終わりのあいさつをする。 ALT: That's all for today. Good-bye. See you. Ss: Good-bye. See you. ♪Good-bye を流す。 (松香フォニックス研究所「Songs and Chants」#34)</p>	<p>●今日学習したことを確認する。 ●終わりのあいさつをする。 ALT: That's all for today. Good-bye. See you. Ss: Good-bye. See you. ♪Good-bye を流す。 (松香フォニックス研究所「Songs and Chants」#34)</p>

5学年 10月 ハロウィン コスチュームパフォーマンスをしよう

言語材料の系統性

学年	テーマ
3年	10月 ジャックオーランタンを作る
4年	10月 ハロウィーンを楽しむ
5年	10月 コスチュームパフォーマンスをしよう
	12月 クリスマスプレゼント
6年	10月 世界の祭りから～エッグハンティングをしよう～

主な単語・表現

What treat do you want?
I want some (chocolates / cookies / lollipops / candies).
How do you say ~ in English?
【既習語】 What are you? I'm a ~.
Jack-o'-lantern / witch / wizard / ghost / mummy / bat / vampire / black cat
Trick or treat.

使用教材及び活動イメージ

使用教材



書名: The Halloween Book
著者: Jane Bull

活動のねらい

コスチュームパフォーマンスに主体的に取り組み、自分らしさを表現できる。

主な活動内容

	第1時	第2時	第3時	第4時
ウォームアップ	●あいさつをする。 (体調, 天気, 曜日など)	●あいさつをする。 (体調や天気, 曜日など) ♪Ten Little Witches を歌う。 (アプリコット社 Let' s Sing Together Disc-1 #8) ・witches を black cats など他のキャラクターに変えて歌うのもよい。	●あいさつをする。 (体調や天気, 曜日など) ♪Ten Little Witches を歌う。 (アプリコット社 Let' s Sing Together Disc-1 #8) ・witches を black cats など他のキャラクターに変えて歌うのもよい。	●あいさつをする。 (体調や天気, 曜日など)
メイン活動	●ハロウィーンに登場するキャラクターを思い出す。 ●絵カードを使ってハロウィーンに出てくるキャラクターの名前を復習する。 ♪Ten Little Witches を歌う。 (アプリコット社 Let' s Sing Together Disc-1 #8) ●コスチュームパフォーマンスコンテストの計画をたてる。	●コスチュームを作る。 ・児童のアイデアで作らせる。 《例》 ・ハロウィーンのキャラクター ・身近な人 ・スポーツ選手 ・芸能人	●コスチュームを作る。 ●Trick or treat を練習する。 Ss: Happy Halloween. Trick or treat! ALT: Treat. What treat do you want? Ss: I want some ~. ALT: Here you are. Ss: Thank you very much. ALT: You're welcome. ●パフォーマンスの練習をする。 ・分からない英語表現を ALT に聞いたり, 友だちと練習したりする。	●コスチュームパフォーマンスコンテストをする。 ♪Ten Little Witches を歌う。 (アプリコット社 Let' s Sing Together Disc-1 #8) ・一人一人自分は何に扮装したか言う。キャラクターに合ったジェスチャーをしたり鳴き声を言ったりするとなおいい。 ・Trick or treat を楽しむ。 ・表彰式をする。 《例》cute 賞, scary 賞, funny 賞など ・感想を発表する。
ふりかえり	●今日学習したことを確認する。 ●終わりのあいさつをする。 ♪So Nice of You to Come を流す。 (松香フォニックス研究所「Songs and Chants」#36)			

6学年 4月 友だち紹介 友だちを紹介するよ

言語材料の系統性

学年	テーマ
3年	4月 みんな友だち
4年	4月 ごきげんいかが？
5年	4月 知ってほしいな、 自分のこと
6年	4月 友だちを紹介するよ
	2月 ワールドツアーの旅

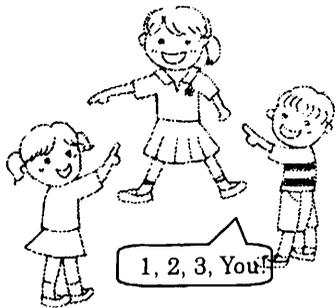
主な単語・表現

This is ~.
He likes (food / sport / etc...).
He is (friendly / shy / funny / smart / sporty / kind).
Thank you.

使用教材及び活動イメージ

「それは、あなたです」ゲーム

Who is kind?



主な活動内容

	第1時	第2時	第3時
ウォームアップ	<ul style="list-style-type: none"> ●ALT の紹介をする。 HRT: This is ~. He / She is from ~. Welcome to our class! <ul style="list-style-type: none"> ●校歌を歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●あいさつをする。 (体調や天気、曜日など) 	<ul style="list-style-type: none"> ●あいさつをする。 (体調や天気、曜日など)
メイン活動	<ul style="list-style-type: none"> ●ALT の自己紹介を聞く。 ●ALT に聞きたいことを質問する。 ・ Do you like ~? ・ Do you have a (family)? ・ What ~ do you like? ●友だちを ALT に紹介する。 紹介する人: This is Satsuki. 紹介される人: Nice to meet you. ●世界地図を見る。 ・世界地図でいろいろな国や言葉があること、英語が多く使われていることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●性格や長所を表す言葉の練習をする。 ●「それは、あなたです」ゲームをする。 ALT: Who is kind? Ss: 1, 2, 3, You! ・名前があがった友だち全員を Yuki is kind. などと一人一人ほめる。 ●友だち紹介ゲームをする。 ・ペアを作り、ペアで1枚の性格を表すカードをもらう。 ・相手ペアを見つけて友だちを紹介する。 紹介する人: This is Junko. She is friendly. 紹介される人: Nice to meet you. 相手ペア: Nice to meet you too. ・紹介が終わったら、ペア同士でカードを交換する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●友だち紹介をする。 ・発表者が Hi!と言ったら、みんなも Hi!と答える。発表が終わったら拍手をする。 Hi. This is ~. He likes ~. He is (friendly / shy / funny / smart / sporty / kind). Thank you.
ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> ●今日学習したことを確認する。 ●終わりのあいさつをする。 ♪The Alphabet Song を流す。 (松香フォニックス研究所「Songs and Chants」#28) 		

活動のねらい

世界にはいろいろな国や言葉があること、英語が多く使われていることを知る。
友だち紹介を通して、相手のよい所を伝える。

IV 研究の成果と課題

(1) 成果

- ・島尻管内で行われている英語活動の概要をとらえ、島尻の実態を参考とした年間指導計画を作成することができた。
- ・児童にとって身近な題材を中心に、地域の特性を活かす題材や学校行事に関連する題材などを年間指導計画に位置づけることができた。
- ・発達段階や学年間の系統性をふまえた題材や活動を選定し、言語材料を系統的に配列することができた。
- ・題材一覧表と単元計画表をまとめた小冊子「Exciting English Lessons」を作成し、管内小中学校へ資料を提供することができた。

(2) 課題

〈研究の課題〉

- ・年間指導計画作成について、管内小学校の先生やALTとの情報交換が十分でなかった。
- ・小学校高学年から中学校英語学習入門期への円滑な接続を意識した年間指導計画の作成とまでは至らなかった。

〈今後の課題〉

- ・英語活動の実践を通して、年間指導計画の検証・加除修正を行う。

V 終わりに

2008年1月、中央教育審議会は、小学校高学年における外国語活動の必修化を明確に打ち出した。当面の間は、指導者は学級担任とALTによるTTが望ましいとしながらも、全活動においてALTとのTTはかなわないかも知れない。学級担任が英語活動に取り組みやすい環境を作るため、年間指導計画や指導案の作成、教材・教具の開発等、今後ますます各学校において、組織的・計画的に英語活動に取り組む体制を整備することが求められている。また、校内研修を充実させながら、教師一人一人の実践力の向上を図っていくことも不可欠である。

こうした状況の中で、本研究は一試案として年間指導計画作成を中心に進めた。各学校の年間指導計画と併せて活用していただければ幸いである。現場に戻ってからも英語活動の実践及び英語活動推進に取り組みたいと思う。「あの先生だからできる」英語活動から「どの先生でもできる」英語活動を目指して、教師自身が児童と一緒に英語活動を楽しみながらコミュニケーション能力の育成を図りたい。

〈主な参考文献〉

- | | | | |
|------------------|-----------------------------------|-------------|--------|
| 文部科学省 | 小学校英語活動実践の手引き | 開隆堂出版株式会社 | 2001年 |
| 伊藤嘉一(編) | 小学校英語学習指導指針 | 小学館 | 2007年 |
| 岡秀夫・金森強(編著) | 小学校英語教育の進め方「ことばの教育として」 | 成美堂 | 2007年 |
| 島根県浜田市立雲城小学校 | 小学校段階にふさわしい英語教育の在り方～英語表現科の創造を通して～ | | 平成18年 |
| 那覇市教育委員会 | 研究開発学校(英語教育)年間指導計画資料 | | 平成19年度 |
| 浦添市教育委員会 | 浦添市小学校英語科学習指導案例集 | | 平成19年 |
| 渡邊寛治(監) | 子どもが変わる!小学校英語活動一高学年一 | 新学社 | 2007年 |
| 熊本大学教育学部附属小学校(著) | 小学校英語活動365日の授業際案 | 明治図書 | 2005年 |
| 松香洋子(著) | 小学生は英語が大好き 72 Activities 1基礎編 | 松香フォニックス研究所 | 2002年 |
| 平山幸司(著) | 世界にはばたけ えいごでGO! | 教育同人社 | |